

令和4年度

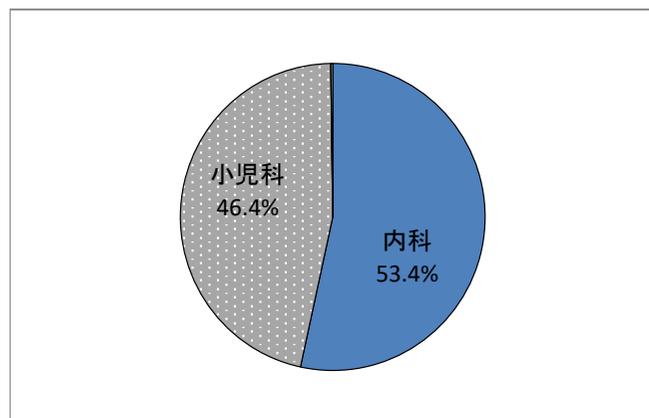
天理市立休日応急診療所 実績報告書

天理市
健康推進課

① 科目別受診者数

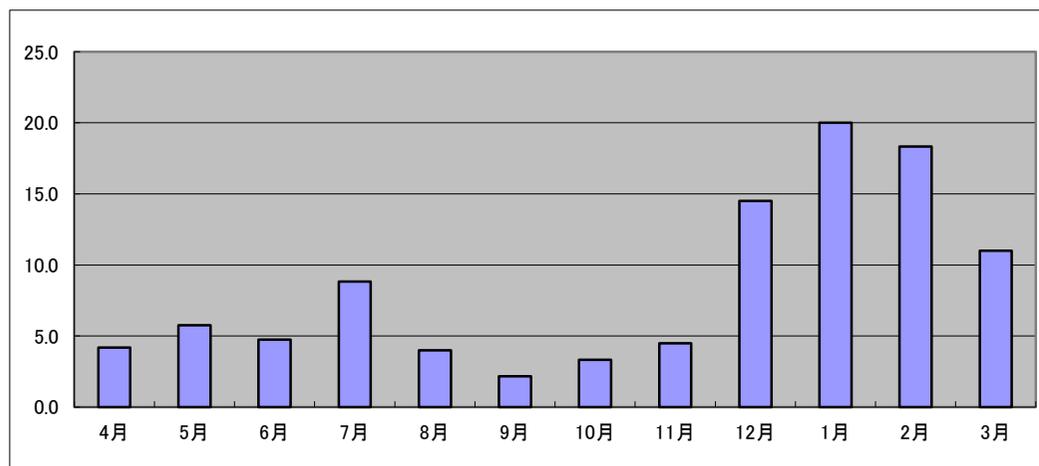
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	率
内科	16	18	10	23	13	7	12	12	50	103	45	28	337	53.4%
小児科	4	28	9	30	7	6	8	15	37	57	65	27	293	46.4%
外科													0	0.0%
その他	1												1	0.2%
合計	21	46	19	53	20	13	20	27	87	160	110	55	631	100%
診療日数	5	8	4	6	5	6	6	6	6	8	6	5	71	
一日平均患者数	4.2	5.8	4.8	8.8	4.0	2.2	3.3	4.5	14.5	20.0	18.3	11.0	8.9	

〈図1〉 診療科目別受診割合



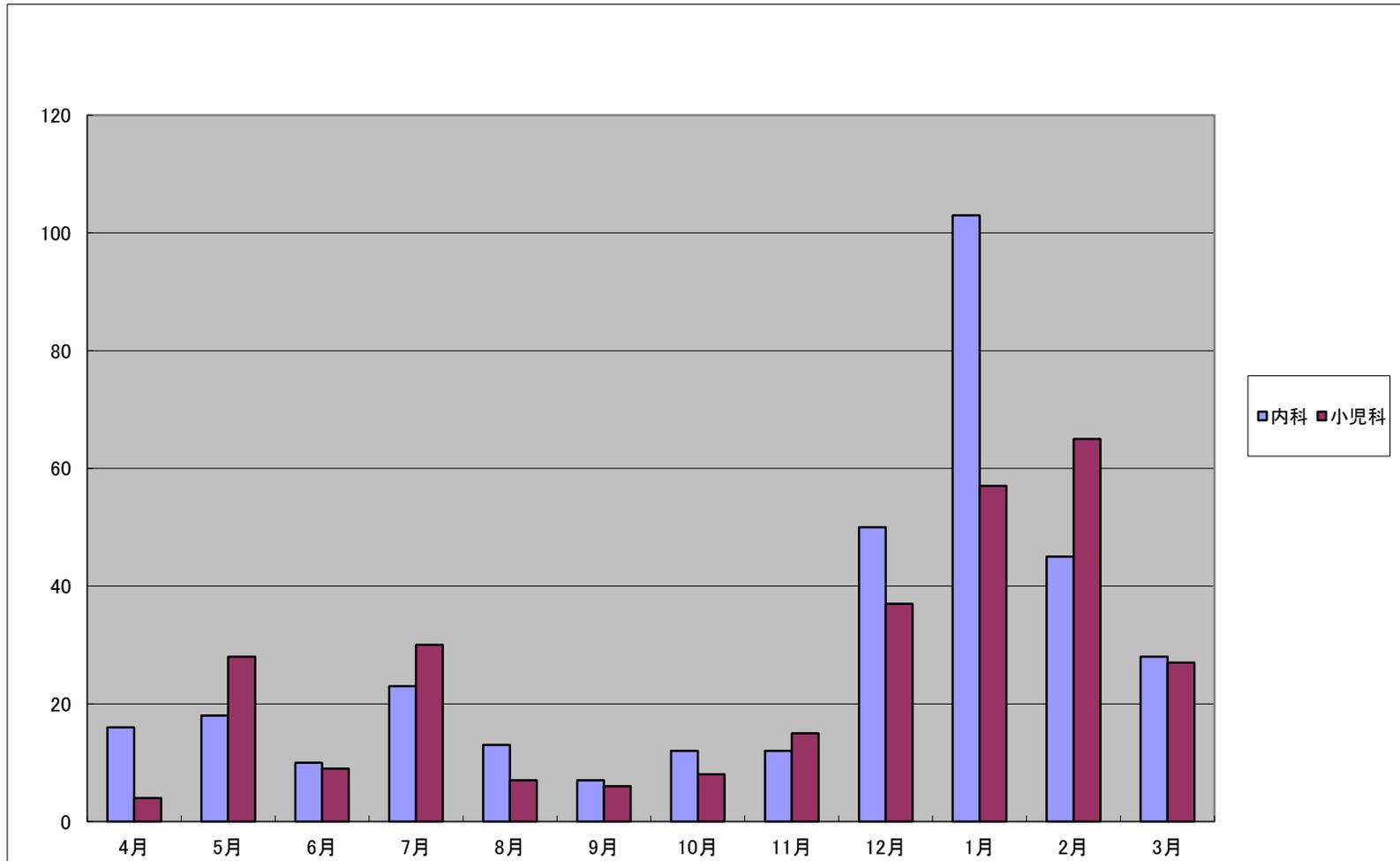
診療科目では、内科が53.4%、小児科が46.4%である。小児科のうち、乳児の割合は25.9%である。

〈図2〉 月別一日平均受診者



一日平均の患者数は、8.9人である。新型コロナウイルスの患者発生数が減少しない中、インフルエンザが流行し、12月より発熱外来を実施したことにより12月～2月に受診者数が多く、前年度比76%の増加である。

〈図3〉 内科・小児科月別受診者

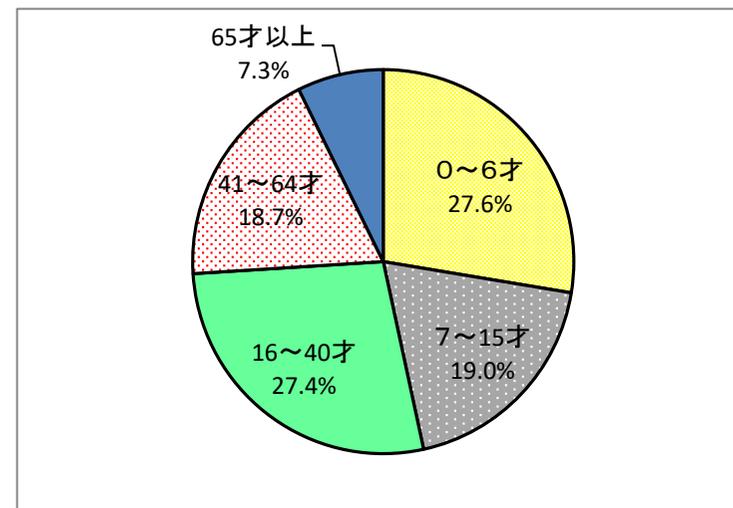


令和4年度は、5月、7月に呼吸器系疾患等で令和3年度より小児受診が多い。下半期になると呼吸器系疾患とともに、消化器系疾患の患者も見られ、12月、1月に内科受診が多い。

② 年齢別患者数

才 月別	0才～6才	7才～15才	16才～40才	41才～64才	65才以上	合 計
4月	3	2	9	6	1	21
5月	17	11	12	4	2	46
6月	6	3	6	3	1	19
7月	22	7	16	3	5	53
8月	4	3	6	6	1	20
9月	4	2	3	3	1	13
10月	4	4	6	3	3	20
11月	9	6	6	4	2	27
12月	19	17	18	24	9	87
1月	38	21	53	38	10	160
2月	36	29	27	12	6	110
3月	12	15	11	12	5	55
合計	174	120	173	118	46	631
率 (%)	27.6%	19.0%	27.4%	18.7%	7.3%	100.0%

〈図4〉年齢別受診割合

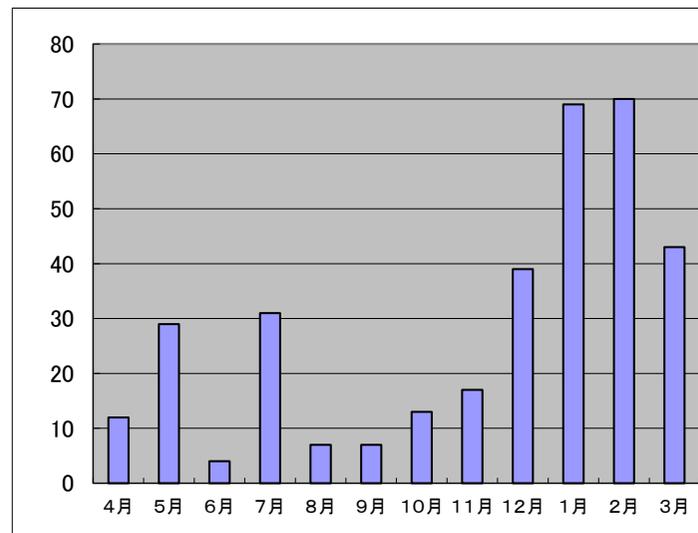


年齢別受診患者数は、0～6歳迄が27.6%、7～15歳が19.0%で合わせると46.6%となっている。

③ 疾患別患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	率
感染疾患(伝染病)及び寄生虫疾患			1	3	5	1	4	1	24	52	17	3	111	17.6%
新生物													0	0.0%
内分泌、栄養及び代謝疾患並びに免疫障害													0	0.0%
血液及び造血器疾患													0	0.0%
精神障害													0	0.0%
眼疾患										1			1	0.2%
耳鼻疾患	1			1	1			1	1	1			6	1.0%
神経系疾患													0	0.0%
循環器系疾患		1	1					1					3	0.5%
呼吸器系疾患	12	29	4	31	7	7	13	17	39	69	70	43	341	54.0%
消化器系疾患	8	9	4	7	4	3	1	4	12	25	11	7	95	15.1%
泌尿生殖器系疾患			1	1		1	1	1	3	1	1		10	1.6%
妊娠、分娩及び産褥の合併症(婦人関係)													0	0.0%
皮膚及び皮下組織疾患		5	2	6	3			1	7	7	4	1	36	5.7%
筋骨格系及び結合組織疾患				1			1			1		1	4	0.6%
先天異常													0	0.0%
周産期に発生した主要病態													0	0.0%
症状、徴候及び診断名不明確疾患		2	6	3		1		1	1	3	4		21	3.3%
その他の外傷											2		2	0.3%
熱傷											1		1	0.2%
歯科疾患													0	0.0%
中毒													0	0.0%
合計	21	46	19	53	20	13	20	27	87	160	110	55	631	100%

〈図5〉 月別呼吸器系疾患人数



全体の約半数を呼吸器系疾患が占めている。月別にみると、新型コロナウイルス感染症にあわせてインフルエンザが流行したことにより、10月以降の患者数の増加傾向がみられ、特に1月、2月が令和3年度と比べて多い。

疾患別受診者の割合では、呼吸器系疾患が54.0%を占めている。次に多いのは消化器系疾患で、次いで皮膚及び皮下組織疾患である。

④ 近隣市町村別受診者数

地区別	診療日数	患者数	県内									県外				一日平均患者数
			天理市	奈良市	郡山	山添村	田原本町	川西町	三宅町	その他	小計	大阪府	京都府	その他	小計	
4月	5	21	21								0				0	4.2
5月	8	46	42		1	1					2		1	1	2	5.8
6月	4	19	17								0	1		1	2	4.8
7月	6	53	47	1	1		1	1		1	5			1	1	8.8
8月	5	20	15	1	1		1	1			4			1	1	4.0
9月	6	13	13								0				0	2.2
10月	6	20	17		1			2			3				0	3.3
11月	6	27	21	2						2	4			2	2	4.5
12月	6	87	72	1			2	1		8	12	1		2	3	14.5
1月	8	160	129	1	1		6		1	16	25	2		4	6	20.0
2月	6	110	103				1	2			3	1		3	4	18.3
3月	5	55	45	1	1		1	5	2		10				0	11.0
計	71	631	542	7	6	1	12	12	3	27	68	5	1	15	21	8.9
率			85.9%	1.1%	1.0%	0.2%	1.9%	1.9%	0.5%	4.3%	10.8%	0.8%	0.2%	2.4%	3.3%	

市町村別に見ると、天理市が85.9%で、県内他市町村が10.8%、県外が3.3%である。

⑤ 傷病発生から受診までの時間別患者数

時間	0~1 (時間)	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7時間 以上	不明	計
患者数(人)	6	6	12	10	16	12	10	506	53	631
受診割合(%)	1.0	1.0	1.9	1.6	2.5	1.9	1.6	80.2	1.0	93

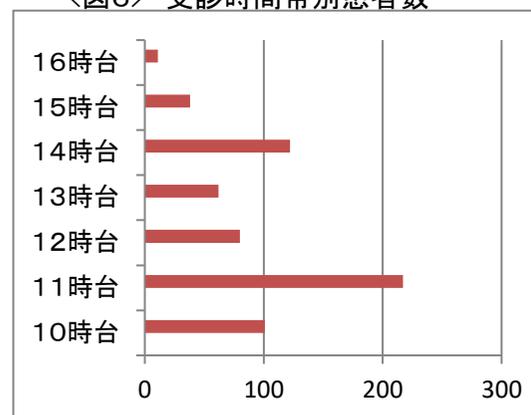
症状が出てから、7時間以上経過後に休日応急診療所を受診している人が全体の80.2%を占める。

⑥ 受診時間帯別患者数

	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	計
患者数(人)	101	217	80	62	122	38	11	631
受診割合(%)	16.0	34.4	12.7	9.8	19.3	6.0	1.7	100.0

受診時間帯別では、11時台が一番多く、34.4%である。

〈図6〉 受診時間帯別患者数



⑦ 転送患者数

〈転送医療機関別診断名〉

転送医療機関	人数	転送時の診断名	転送病院での診断名
高井病院	1	・胃アニサキスの疑い	心窩部痛
天理よろづ相談所病院	2	・扁桃炎 ・便秘	急性扁桃炎による咽頭痛 便秘
市立奈良病院	1	・発熱、せき	急性上気道炎、気管支喘息
合計	4		

* 転送病院での診断名は、転送先の医療機関より返信があったもののみ掲載しています。

⑧ 年度別休日応急診療受診者推移

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
診療日数(日)	71	70	70	71	71	71	71	71	71	71	76	71	71	71
1日平均患者数(人)	26.3	19.0	21.2	19.0	20.3	26.5	22.2	27.5	28.8	24.2	21.9	4.5	5.1	8.9
患者数(人)	1,868	1,330	1,481	1,297	1,438	1,878	1,577	1,956	2,045	1,721	1,666	320	359	631
呼吸器系疾患割合	69.1%	59.6%	54.4%	62.8%	50.8%	75.5%	70.4%	72.1%	78.1%	72.7%	75.5%	51.6%	50.4%	50.4%
感染疾患割合	10.6%	11.2%	20.0%	7.4%	22.7%	6.7%	11.4%	8.7%	4.1%	3.5%	4.3%	5.0%	4.5%	17.6%

⑨ インフルエンザ検査および患者数

検査実施人数(人)			インフルエンザA 確定人数(人)			インフルエンザB 確定人数(人)			新型コロナウイルス感 染症		
大人	小児	計	大人	小児	計	大人	小児	計	大人	小児	計
122	88	210	25	35	60	0	0	0	46	14	60

※参考資料 令和元年度のインフルエンザ検査及び患者数

検査実施人数(人)			インフルエンザA確定人数(人)			インフルエンザB確定人数(人)		
大人	小児	計	大人	小児	計	大人	小児	計
423	370	793	175	118	293	18	51	69

※4年度はコロナとインフルの同時流行があったため、SARS-COV-2、インフルエンザウイルス抗原同時検出の検査を実施した。

⑩ 休日応急診療所収支状況

{ 収入の部 }

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
診療日数(日)	71日	71日	71日	71日	71日	76日	71日	71日	71日
受診者数(人)	1,878	1,577	1,956	2,045	1,721	1,666	320	359	631
使用料+手数料(円)	16,628,675	12,749,347	16,340,656	17,981,114	14,770,419	14,299,620	2,153,734	2,392,754	6,819,809
患者単価(収入)	8854.5	8084.6	8354.1	8792.7	8582.5	8583.2	6730.4	6665.1	10807.9

※【収入】“使用料”は診療費、“手数料”は診断書等発行手数料

{ 支出の部 }

(円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
委託料	12,205,512	11,841,120	13,242,258	14,800,590	14,784,354	15,798,444	14,581,864	14,551,284	15,543,484
医薬材料費等(需用費)	2,514,971	1,834,441	2,798,319	3,726,017	2,138,993	3,414,066	995,664	205,813	814,986
その他	776,055	779,515	766,671	724,919	627,260	541,642	554,627	494,879	599,308
計	15,496,538	14,455,076	16,807,248	19,251,526	17,550,607	19,754,152	16,132,155	15,251,976	16,957,778
患者単価(支出)	8251.6	9166.2	8592.7	9413.9	10197.9	11857.2	50413.0	42484.6	26874.5
収入-支出	1,132,137	△ 1,705,729	△ 466,592	△ 1,270,412	△ 2,780,188	△ 5,454,532	△ 13,978,421	△ 12,859,222	△ 10,137,969
患者単価(収入-支出)	602.8	△ 1081.6	△ 238.5	△ 621.2	△ 1615.4	△ 3274.0	△ 43682.6	△ 35819.6	△ 16066.5

※【支出】“その他”は役務費(通信費、保険料等)・使用料及び賃借料・報酬

R4年度 委託料 内訳(円) <再掲>

医師会委託料 インフルエンザ流行時における増員 体制を含む	11,907,940
薬剤師会委託料	3,218,600
医療廃棄物処理委託料	80,080
電子レセプトシステム保守委託料	336,864
計	15,543,484